

課題解決型授業(アクティブ・ラーニング)に関する調査研究プロジェクト

第5回 ALPS合同研修会

- 1 日 時 平成27年8月26日(水) 16時00分～17時45分
- 2 場 所 旭川市立朝日小学校 ミーティングルーム
- 3 参加者 朝日小学校 中山 玉井 北島 櫻井
大有小学校 高橋 野上
新町小学校 菅野
青雲小学校 貝谷
永山西小学校 須賀
近文小学校 三浦



4 内 容

- 前半は、各自夏休みの宿題となっていた書籍について交流しました。
・小学校のアクティブ・ラーニング型授業に行かせることは…。
- 次にアクティブ・ラーニング型の基本的な学習過程について協議しました。
45分レベルの指導についてどのように示すことがよいのか？
・教科内容や単元の時数によってイメージが違う。
・示したこと全てを取り入れて授業作りをすると偏った指導になるかも。
・いくつかのパターンで示せないか？
⇒問題解決の学習段階をいくつ示すのか？
「課題設定」「追究・解決」「交流・まとめ・吟味」「振り返り」
この4段階で示せないか？
「見通し」と「振り返り」は段階として必要か？
重点をかけた段階としてモデルパターンを示したい。
- ※3つのグループに分かれて協議しました。…途中で時間切れに。
⇒宿題としてメールで「各重点段階ごとの基本学習過程」提出となりました。

※各連携協力校の公開研究会で授業参観交流を行う。

大有小	9月	8日	(火)	
朝日小	11月	6日	(金)	「国語・特別支援」
青雲小	11月	6日	(金)	「算数」
新町小	11月	13日	(金)	「国語」
永山西小	11月	26日	(木)	「国語」

5 連 絡

*次回ALPS合同研修会(臨時)は、11月17日(火)16:30～朝日小。